

JILPT アーカイブ No. 31

「労働時間の実態と意識に関するアンケート調査」(労働政策研究報告書 No. 22) の Read me

本アーカイブデータは、本文の単純集計およびクロス集計表の再現性についてのみ検証済です。注意が必要な箇所を以下に示しました。

1. 報告書のクロス集計表について

(1) 表頭、表側の「業種」(変数名「f6」)

集計表で使用する業種分類は、一部の表を除き、F6「(あなたの)勤務先の業種」の回答 12 カテゴリを集約し 9 カテゴリとしています。詳細は、報告書第 4-3-6 表についての説明(120 ページ)をご覧ください。

(2) 表頭、表側の「職種」(変数名「f12」)

集計表で使用する職種分類は、F12「(あなたの)勤務先の仕事・職種」の回答 12 カテゴリを集約し 5 カテゴリとしています。詳細は、報告書第 4-3-12 表についての説明(122 ページ)をご覧ください。

(3) Q1「1 週間あたりの所定労働時間」等、はずれ値の処理についての詳細は、報告書 116 ページをご覧ください。

2. 秘匿のためのカテゴリ集約について

(1) 変数「f10_re」

調査票の F10「勤務先の所在地(都道府県名)」の回答を、「北海道・東北」「関東」「中部」「近畿」「中国」「四国」「九州・沖縄」の 7 カテゴリに集約しています。集約の仕方は、報告書 115 ページに掲載されている第 4-2-2 表のとおりです。同表都道府県別データは再現できません。

(2) 変数「f17_re」

調査票の F17「昨年 1 年間の税込年収」の回答(13 カテゴリ)のうち、「11 1,000~1,499 万円」「12 1,500~1,999 万円」「13 2,000 万円以上」のカテゴリを集約しています。報告書に掲載されている年収を表頭にした集計表のうち、一部再現できない箇所があります。

3. 異常値の処理について

調査票の Q4「今年 6 月の総労働時間」(変数名:「q4_re」)の回答のうち、720 時間より多い回答はシステム欠損値としています。

4. 報告書集計表の誤植等について

報告書 193 ページに掲載されている F14 の集計において、SD 値に誤りがあります。正しい数値は以下のとおりです。

【誤】 10.11

【正】 10.215